

2023年11月29日

当院で分娩された器質的心疾患の患者さん・ご家族様へ

研究へのご協力をお願い

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、日常診療で得られた以下の診療情報を研究データとしてまとめるものです。研究のために、新たな検査などはいりません。この案内をお読みにになり、ご自身またはご家族がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご質問がある場合、またはこの研究に診療情報を使ってほしくないのご意思がある場合は、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。

ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データから情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

【対象となる方】

2016/1/1～2023/12/31 の間に当センターで経膈分娩、もしくは、帝王切開を行った、器質的心疾患症例

【研究課題名】

心疾患合併妊娠における、分娩所要時間と産後心負荷の程度との関連を探求するための観察研究

【研究責任者】

国立循環器病研究センター 産婦人科 部長 吉松 淳

【研究の目的】

心疾患を合併した妊娠において、分娩にかかった時間の長さが、産後の心臓にかかる負担にどのような影響を与えるかを明らかにし、よりよい分娩管理につなげることを目的とした研究です

【利用する診療情報】

年齢、診断名、妊娠出産歴、身長、体重、喫煙歴、飲酒歴、内服歴、BNP 値、妊娠経過、分娩週数、分娩経過、児の出生体重、Apgar score (1 分値、5 分値)、臍帯動脈血 pH

【研究期間】

倫理委員会承認日から 2025 年 12 月 31 日まで (予定)

【個人情報の取り扱い】

お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。

【問合せ先】 国立循環器病研究センター 産婦人科 担当医師 中西 篤史

電話 06-6170-1070 (代表) (内線 60355)